

2020年5月14日

学生のみなさんへ

大阪女学院大学  
大阪女学院短期大学  
学長 加藤 映子

### 6月以降のオンライン授業の継続実施について

新型コロナウイルス感染症の拡大により、学生のみなさんも今までに経験したことのない日々を送っておられることと思います。そして自他の「いのち」のことを考えざるをえないこの経験により学生のみなさん一人ひとりが、周りの方々やあるいは広く他者に思いを寄せる機会となっているのではないかと推察しています。

大阪女学院大学および大阪女学院短期大学は、開学以来、少人数授業により、学生のみなさんと教員が直接向き合う教育を大切にしてきました。今学期、オンライン授業を進めつつも6月から対面式の授業開始を予定し、キャンパスでの授業実施を模索してきた所以です。

一方、これまで未知であった新型コロナウイルス感染症に直面する中で、本学は、まず、学生のみなさんお一人おひとりの安全をなにより最優先したいと考えています。それはみなさんのご家族の安全にもつながります。併せてみなさんとともに本学を構成する教職員の安全にも配慮したいと思えます。また、1,000人近くの学生、教職員がキャンパスに集うことを避けることで、クラスター感染の発生を未然に防ぎ、ひいては本学が位置する大阪の感染の終息に寄与する社会的責任も果たしてゆきたいと思えます。

以上のことを熟慮し、本学は、6月以降も春学期の授業は、全面的にオンラインで実施することを決定いたしました。今学期、キャンパスにみなで集い、みなさんと教員が、あるいは学生のみなさん同士が、授業で直接出会う機会を設けることができないことは、ほんとうに残念です。オンライン授業で不慣れなこともあろうかと思いますが、みなさんの学修が進むよう、教職員が協力して全力で取り組んでまいります。

「いのち」に思いを馳せることは、「一人ひとりが神によって創られたかけがえのない存在である」という大阪女学院がずっと大切にしてきたことに通じます。誰にとっても困難な時間が、今しばらく続きます。この機会に「いのち」を思い、物事を深く考えることを通して、お一人おひとりが、ご自身の成長につなぐことができるよう願っています。

6月以降も春学期は全面的にオンライン授業を実施することについて、学生のみなさんのご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

併せてみなさんご自身の健康とご家族のご健勝を心よりお祈りいたします。

なお、大阪府における緊急事態宣言が解除された後は、利用される方の安全を十二分に考慮したうえで、本学の図書館、コンピュータ教室、教室等の施設を利用できるようにいたします。その際は、改めてお知らせします。